送り仮名の付け方

（内閣告示より。例は一例）

活用のある単独の語

通則1 本則 活用のある語は活用語尾を送る。 例 慣る（いきどお） 承る（うけたまわ） 潔い（いさぎよ） 主だ

例外 ①語幹が「し」で終わる形容詞は「し」から送る。

例 著しい 惜しい 恋しい

②活用語尾の前に「か」「やか」「らか」を含む形容動詞は、その音節から送る。

例 暖かだ 穏やかだ 平らかだ

③その他 脅かす 異なる 逆らう

許容 次の語は活用語尾の前の音節から送ることができる。

表す（表わす） 著す（著わす）
現れる（現われる） 行う（行なう）
断る（断わる） 賜る（賜わる）

注 語幹と活用語尾の区別のない動詞は「着る」「寝る」のように送る。

通則2 本則 活用語尾以外の部分に他の語を含む語は、含まれている語（（ ）内の語）の送り仮名の付け方によって送る。

例 動かす（動く） 語らう（語る）
重んずる・重たい（重い）
汗ばむ（汗） 後ろめたい（後ろ）

許容 読み間違えるおそれのない場合は、活用語尾以外の部分について送り仮名を省くことができる。

例 生まれる（生れる） 起こる（起る）

活用のない単独の語

通則3 本則 名詞は送り仮名を付けない。

例外 ①最後の音節を送る語

例 辺り 傍ら 半ば 自ら

②数を数える「つ」を付ける場合

例 一つ 幾つ

通則4 本則 活用のある語から転じた名詞及び活用のある語に「さ」「み」「げ」などの接尾語が付いて名詞になったものは、もとの語の送り仮名の付け方によって送る。

例 仰せ 極み 暑さ 明るみ 惜しげ

例外 （送り仮名を付けない一例）

趣 隣 話 掛（かかり）

許容 読み間違えるおそれのない場合は、送り仮名を省くことができる。

例 届け（届） 当たり（当り）

通則5 本則 副詞・連体詞・接続詞は、最後の音節を送る。

例 必ず 来る（きた） 且つ（か）

例外 ①次の語は、次に示すように送る。

明くる 大いに 直ちに（ただ）
並びに 若しくは（も）

②送らない語 又

③他の語を含む語は含まれている語の送り仮名の付け方によって送る。

従って（従う） 至って（至る）

通則6 本則 複合の語の送り仮名は、その複合の語を書き表す漢字のそれぞれの音訓を用いた単独の語の送り仮名の付け方による。

①活用のある語 書き抜く 心細い

②活用のない語 取り扱い 後ろ姿

許容 読み間違えるおそれのない場合は、送り仮名を省くことができる。

例 申し込む（申込む） 入り江（入江）

通則7 複合の語のうち、次のような名詞は慣用に従って、送り仮名を付けない。

A 特定領域で慣用が固定しているもの

①地位・身分・役職等 関取 頭取

②工芸品に用いる「織」「染」「塗」等

例 鎌倉彫 備前焼

③その他 書留 小包 割引 両替

B 一般に慣用が固定しているもの

子守 物語 夕立 織物 受付 絵巻物

問一 次のカタカナの部分を漢字と送り仮名に直しなさい。

(1) 季節の果物をアジワウ。（ ）
(2) 誤りはアキラカダ。（ ）
(3) ナゴヤカに笑う。（ ）
(4) 友とカタラウ。（ ）
(5) キタル三月八日に行います。（ ）
(6) アラタニ始める。（ ）
(7) 線と線がマジワル点。（ ）
(8) ヨロコバシイできごと。（ ）

問二 次の――線の所にあてはまる送り仮名を下の（ ）の中に書きなさい。

(1) 潔――身を引く。（ ）
(2) 危――！立入禁止。（ ）
(3) 赤と紅は異――色です。（ ）
(4) 災――転じて福となす。（ ）
(5) 漢字練習を済――てでかける。（ ）
(6) 今年の冬は特に暖――感じる。（ ）
(7) サッカー部並――野球部所属。（ ）
(8) 運を天に任――。（ ）

問三 次の漢字を訓読みにして（ ）の中に送り仮名を書きなさい。

(1) 免（ ） (9) 仰（ ）
(2) 麗（ ） (10) 彩（ ）
(3) 繁（ ） (11) 詳（ ）
(4) 冒（ ） (12) 浸（ ）
(5) 偏（ ） (13) 鮮（ ）
(6) 勧（ ） (14) 滴（ ）
(7) 戯（ ） (15) 傍（ ）
(8) 慎（ ） (16) 奏（ ）

問四 次の漢字を訓読みにして上の（ ）の中に送り仮名を書きなさい。

(1) 慌（動詞） （ ）
(2) 哀（動詞） （ ）
(3) 悔（形容詞） （ ）
(4) 輝（形容詞） （ ）
(5) 珍（形容詞） （ ）
(6) 穏（形容動詞） （ ）
(7) 滑（形容動詞） （ ）

問一
(1) 味わう
(2) 明らかだ
(3) 和やか
(4) 語らう
(5) 来る
(6) 新たに
(7) 交わる
(8) 喜ばしい

問二
(1) 潔く
(2) 危ない
(3) 異なる
(4) 災い
(5) 済ませ
(6) 暖かく
(7) 並びに
(8) 任せる 任す

問三
(1) 免れる
(2) 麗しい
(3) 繁る
(4) 冒す
(5) 偏る
(6) 勧める
(7) 戯れる
(8) 慎む
(9) 仰ぐ 仰せ
(10) 彩る
(11) 詳しい
(12) 浸す 浸る
(13) 鮮やか
(14) 滴る
(15) 傍ら
(16) 奏でる

問四
(1) （あわ）（てる）
(2) （あわ）（れむ）
(3) （くや）（しい）
(4) （かがや）（かしい）
(5) （めずら）（しい）
(6) （おだ）（やかだ）
(7) （なめ）（らかだ）